

たのはた

2009

No.513

11



訓練で災害に備える

9月27日にアズビィ駐車場を主会場に行われた村総合防災訓練。1,500人以上が参加し、さまざまな訓練をとおして、災害発生時の行動や備えの大切さを確認しました。（関連記事は6㌻）

主な内容

- 国野畑を守る人たち 田野畑村消防団…2㌻
- エチゼンクラゲで秋サケ漁に大打撃…8㌻
- 21年度上半期の財政状況…10㌻
- 議会だより…14㌻

田野畑を守る人たち

田野畑村消防団



一 消防団って何だろう

全国の消防団のルーツは、八代將軍徳川吉宗が、江戸南町奉行大岡越前守に命じて組織させた「町火消」だといわれています。

大正初期、村には消防組織がなく、地区ごとに自警団的な組織で活動していました。大正5年に公設消防組を設置。その後は防空団や警防団と名前を変えて活動してきました。

村に消防団ができたのは昭和22年5月。それ以来、火災や災害発生時などに消火活動や救援・救護活動

を行ってきました。

なかでも、昭和36年5月に発生した三陸フエーン大火における昼夜を問わない消火活動や、平成元年11月の三陸沖地震における迅速な避難誘導活動などは全国でも高い評価を受け、平成20年度には消防庁長官表彰旗を受賞しています。

どんな活動をするの？

村消防団（小松山樹雄団長）の団員は、10月1日現在で219人。

ほとんどの団員が、会社員や自営業など普段は別の仕事をしています。

消防団員は、「自分たちの村は自分たちで守る」という気持ちで、地域の皆さんの生命・財産を守る活動をしています。

消防団の仕事は、火災現場での消火活動だけではなく、各家庭を回る防火点検や地区内の警戒巡視、警察の依頼により行方不明者の捜索を行う場合もあります。そのほか、地震や津波のときには、皆さんの避難誘導や交通規制など、さまざまな活動で消防団の力が必要とされています。

■村消防団の状況（10月1日現在）

区分	団員数	定員	管轄地区
本 団	21	25	(ラッパ隊)
1 分団	1 部	32	羅賀、明戸
	2 部	25	北山、机、池名
2 分団	1 部	36	島越
	2 部	34	浜岩泉、大芦、真木沢、切牛、猿山
3 分団		34	沼袋、千丈、甲地、田代、尾肝要、巢合、萩牛
4 分団		37	田野畑、菅窪、和野、西和野、七滝、板橋
合計	219	240	



田野畑村消防団
小松山樹雄団長

村民生活の安定にとって、欠かすことができない消防防災。その中心になるのが消防団だと思います。

田野畑村消防団は、昭和22年に結成して以来、村の安全と安心を守るために活動してきました。

その活動が認められ、去年は消防庁長官表彰旗を受賞することができました。これは、今までの活動と、これまでの団員すべての頑張りがたたえられたもので、わたしたち現役団員は、表彰旗に恥じぬよう、今後も一丸となって頑張る考えです。

村の消防防災の中心に 団員の結束さらに強く

村消防団は、宮古管内の他消防団と比べると、充足率は高く平均年齢も若いです。しかし、実際には団員不足で悩んでいる分団もあります。

入団を迷っている人がいたら、近くの団員に声を掛けてください。

村民の生命と財産を守っていくためには、団員の結束をさらに強めていくことが大切です。村民の皆さんには、消防団活動に理解と協力をしていただきたいと思います。

火災や災害のない村づくりに、村民全員で取り組んでいきましょう。

田野畑村は、地形などにより集落が分散しています。そのため地域と密着して活動している消防団は、とても重要な役割を担っています。

田野畑村は、消防団員が消火活動に出動したときの手当などが、県内でもトップレベルです。また、消火栓すべてにボックスを設置してホースを備えるなど、防災に対する意識が高く、消防団に対する期待も大きいと感じます。田野畑村消防団は、その期待に応え、多種多様な活動ができる、すばらしい消防団です。

地域に密着した活動で 地域の皆さんから信頼

それぞれが仕事を持った中での消防団活動は大変だとは思いますが、それがあって地域の皆さんからの信頼が生まれると思います。

今後、高齢化や村内に職場が少ないことなどにより、団員の確保が難しくなることも予想されます。

現在の団員の皆さんは、地域に密着した消防団として、誇りを持って活動してほしいと思います。そして、そんな姿を見ることで消防団にアコガれを持ち、一人でも多くの人が消防団員になってほしいと思います。



宮古消防署田野畑分署
工藤久也分署長

どうして必要なの？

もしも災害が起こったら、救助や消火活動などをするためには消防署の職員だけではなく、たくさんの方の協力と時間が必要になります。

災害が発生してしまった場合、その被害をできるだけ軽く済ませるには、地域に住む皆さんが災害発生直後の初期消火や救助活動を行う必要があります。

そしてその活動には、地域の地理や事情に明るく、防災などの訓練と経験を積んでいる消防団の存在が欠かすことができません。

女性も頑張っています

消防団というと、男性しか入れないと思われがちですが、そんなことはありません。村消防団では現在、4人の女性団員が活躍しています。本団のラップ隊に所属する4人は、主に消防演習や出初式など、男性団員に負けない演奏で、消防団員の士気を高めています。

また、女性消防協力隊（三浦康子隊長、隊員44人）は、「家庭から始まる防災」を合い言葉に消防団の後方支援を目的に平成5年に結成。以前はボランティアの身分でしたが、平成8年、県内で初めて消防団員と同様に非常勤特別職となりました。

■田野畑村消防団の歩み

大正初期

・消防組織はなく、各地区の組織で活動

大正5年2月

・公設消防組として7部制となる（1部・沼袋、2部・羅賀、3部・田野畑、4部・大芦、5部・島越、6部・甲地、7部・机）。定数292人

昭和12年

・防空団に改称

昭和14年4月

・消防団を組織。7個分団編成

昭和22年5月

・田野畑村消防団を発足。5個分団編成で定数200人

昭和28年4月

・6個分団に再編成。定数を260人に増員

昭和36年8月

・7個分団に再編成。定数を290人に増員

昭和41年4月

・団本部を設置し、3個分団に再編成（1分団・田野畑、2分団・浜岩泉、3分団・沼袋）。定数は210人

昭和43年11月

・村に初の消防ポンプ自動車を整備

昭和50年8月

・現在の4個分団に再編成。定数を240人に増員

平成8年

・女性消防協力隊を設置。定数は80人

現在

・定数は240人。ポンプ車6台、積載車9台、小型ポンプ10台で活動中

二 消防団に入ろう

「自分たちの村は自分たちで守る」という気持ちの消防団ですが、全国的に団員不足に悩まされています。

村の消防団は定員240人に219人(91・25割)が入団しています。

この数字は決して低い数字ではありませんが、団によっては定員を大きく割っているところもあります。

そして、もう一つ問題なのが職場の広域化などにより、昼間に活動できる団員が少なくなってきたことです。

村消防団員の約2割も、村外の職場に勤める人です。

これらの問題を解決するには、やはり皆さんが消防団のことを正しく理解し、一人でも多くの人が消防団活動に参加することです。

10月20日には、県消防協会の「消防団員確保キャラバン」が役場を訪れ、宮古地区の吉田吉雄支部長から、上机村長に「さらなる団員確保に優先的に取り組んでほしい」と県知事のメッセージが手渡され

ました。

田野畑村消防団の入団条件は――

- ① 村内に居住しているか勤務している人
- ② 18歳以上の人
- ③ 志操堅固で、かつ身体強健な人

――以上のすべてに該当する人が対象です。

■入団申し込み・問い合わせ先：総務課(☎34-2111 内線12)、または宮古消防署田野畑分署(☎34-2100)



メッセージを読み上げる吉田宮古地区支部長

■村消防団はこのような服装で活動しています



はんてんは出初式などの式典で着用



はんてんの背中には「田野畑」。村の安全と安心を背負います

火災現場では、銀色の防火衣を着て消火活動をします



活動服の背中は「TANOHATA」。夜光反射材を使用しています



普段の活動を行う活動服(平成21年9月に整備)



畠山佳祐君
(羅賀小6年)

僕のお父さんは消防団に入っています。台風とか地震のとき、いつもお父さんは消防のはんてんを着て出掛けます。お父さんのはんてん姿は、とても格好いいです。

危険な場所に行くこともあると思うので、出掛けるときはちょっと心配だけど、気を付けて頑張ってほしいです。

僕はお父さんから、「津波が来たときは、お母さんと弟は自分で走って逃げられるから、佳祐がおばあちゃんを連れて逃げろ」と教わりました。僕がちゃんとしないと、お父さんも安心して出動できないから、ちゃんとやりたいです。

僕も大きくなったら、お父さんのように、火事を消したり、人を助けたり、みんなを守る消防団に入りたいです。

今はまだ消防団には入れないので、火遊びをしないで、火事を起こさないようにします。



村女性消防協力隊
三浦康子隊長

消防団や女性消防協力隊、婦人防火クラブ活動に積極的に取り組んでいただいている皆さんに敬意と感謝を申し上げます。

村民の皆さんは、消防団などに任せきりではなく、自分にできることは自分でやるということを考えてもらいたいと思います。

いつ起こるか分からない災害に対処するためには、一人一人が「自分の命は自分で守る、地域の命は地域で守る」という考えを持ち、その備えをしておくことが大切です。毎日の暮らしの中で知恵を出し、それを伝えていきましょう。

共に生きる人として、助け合う気持ちを次の世代に伝えるためにも、平時から自分でできることを考えてほしいです。

そして、一人でも多くの皆さんに、消防団や女性消防協力隊を理解してもらい、一緒に活動していただきたいと思います。



平井賀駐在所
中屋昌富所長

消防団の存在は、地域にとってとても重要なものだと考えます。

田野畑村に赴任して3年目になりますが、夜の警戒活動や消火栓の使い方指導など、積極的に防火活動にも取り組んでいて、すばらしいと思います。

また、消防演習や出初式、災害発生時などの様子を見ても、訓練が行き届いていると感じます。

最近では、津波注意報が発令されたときの迅速な水門閉鎖、台風による土砂や倒木の撤去などでも活躍している姿を見ました。

消防団は地域にとって、なくてはならない存在で、地域の人たちも頼りにしていると思います。わたし自身も消防団の存在は、とても助かっています。

今後は、情報交換や活動などで警察や消防署、消防団がもっと連携し、村の安心と安全を守っていただければと思います。

取材を終えて

全国的に消防団員の減少が問題になっています。少子高齢化や職場の広域化など、消防団活動に参加できる人が少なくなっているのが原因のようです。

現在の村消防団は、定員240人に対して入団者は219人。充足率は91・25%で宮古管内では2番目に高い数値です。平均年齢は40・1歳で、これは管内で一番若い数値になっています。

しかし今後、少子化や村外に就業機会を求めることなどにより、団員の確保が難しくなることが予想されます。

わたし自身も消防団員（本団ラッパ隊）ですが、この取材をとおして、改めて消防団の必要性や重要性を感じることでできました。「自分たちの地域は自分たちで守る」。それを実践しているのが田野畑村消防団です。

皆さんの中で、もし入団を迷っている人がいたら、自分の周りの消防団員を見てください。なぜ消防団が必要か、どれだけ地域が必要とされているかが分かると思います。



総合防災訓練で

行動と備えを確認



村総合防災訓練は9月27日、アズビイ駐車場を主会場に行われました。訓練には1579人（村民1266人、防災関係者や村職員など313人）が参加。津波避難や初期消火、ヘリコプターによる救助、情報伝達、炊き出し、給水など34項目にわたる訓練を行いました。参加者はさまざまな訓練をとおして、災害が発生したときの行動や備えの大切さを確認しました。

約500人が津波避難

訓練は、宮城県沖を震源とする大地震（震度6弱）により津波が発生し、家屋の倒壊や火災、停電などが発生したという想定で行われました。

午前8時の「訓練地震情報」の放送で訓練がスタートしました。避難指示が出された沿岸地区では、消防団員が津波に備えて水戸門を閉鎖。高台にある避難所には、住民49



女性消防協力隊はリヤカーで高齢者を搬送（羅賀地区）

7人が避難しました。また、自主防災組織や女性消防協力隊は、地震による負傷者や高齢者をリヤカーで搬送する訓練を行いました。

さまざまな訓練を実施

訓練には県内の関係機関も多数参加しました。県の防災ヘリコプターが建物の屋上に取り残された人を空中から救



迅速に行われた応急手当訓練

助する訓練を実施しました。

主会場のアズビイ駐車場では、岩泉警察署は障害車両の移動訓練やN・T・T東日本が災害用伝言ダイヤルの体験コーナーを開設したほか、東北電力と三陸国道事務所の災害対策用車両が展示されました。

また、応急手当や倒壊家屋からの救助、初期消火、応急食料の炊き出し、給水などの訓練が行われ、会場には訓練や説明を熱心に聞く姿が多く見られました。

地震の備え万全ですか

昨年は「岩手・宮城内陸地震」や「岩手北部地震」が発生し、村内の施設でも被害を受けました。最近では海外でも、地震や津波により大きな被害

が発生しています。

そして、宮城県沖を震源とする大地震は、今後30年以内に99%の確立で発生すると想定され、いつ地震や津波が起きてもおかしくない状況です。

いくら防潮堤や水門が整備されても、「高い場所に速く逃げる」ことが重要な津波対策であることに変わりありません。また、それぞれの家庭では、避難場所の確認や家具の固定など、すぐにでもできる対策があります。

村は、これからも防災訓練を実施していきます。避難場所の確認や、いざという時の対策を学ぶためにも、防災訓練をきっかけにして、もう一度防災について考えてみませんか。



小学生も消火器を使った消火訓練に挑戦



携帯電話 エリアを拡大

猿山や千丈地区など
5カ所に鉄塔を整備



佐藤和久さん
(33歳・猿山)

今は、自宅で電話やメールができないので、岩泉の駅まで行って使っています。猿山は、大芦や岩泉に抜けるのに時間もかかり、事故も結構ある場所なので、携帯電話が使えようになると助かると思います。

3年前の大雨では土砂崩れで地区が孤立し、電話もつながらずに連絡手段がなくて困りました。

仕事で、村内に灯油配達に出掛けますが、携帯電話がつかないため、会社との連絡が取れずに無駄な時間がかかることも。

携帯電話のエリアが広がると、交通・防災・仕事・プライベート、すべてで助かるので、1日も早くつながってほしいです。

村は本年度、村内5カ所に新たな携帯電話基地局を整備します。携帯電話がつかない「不感地域」の解消が目的で、国の補助金などを活用して整備を進めます。

携帯電話基地局を整備するのは、猿山、七滝、室場、千丈、細沢・三沢の5カ所。村と携帯電話事業者が共同で整備します。本年度中に工事を始め、来年度中のサービス開始を目指します。

事業費は4億8610万円で、基地局や伝送路（光ファイバーなど）を整備。今回の整備で、村内のほぼ全地区を

カバーできる予定です。村は、1日でも早くサービス提供ができるように、工事を進めていきます。また、万が一「不感地域」がある場合は、早期に全村で携帯電話が使用できるように、今後も努めてまいります。

■整備地区と参入事業者

整備地区	参入事業者
猿山	NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル
七滝	
室場	
千丈	
細沢・三沢	NTTドコモ

地域づくり大学 たのはた校が閉校

「岩手地域づくり大学・たのはた校」の発表会は10月10日、アズビイ学習センターで開かれ、各自治協議会で検討した「地域づくり計画」の素案の発表に、約70人が熱心に耳を傾けました。

地域づくり大学は、地域の皆さんが自分の地域の現状や課題を把握し、地域の将来像を考えることを目的に、5月30日に開校。これまで各自治協議会では、地域課題の掘り起こしやアンケート調査、地域の将来像の検討など、5回のワークショップを重ねてきました。

各自治協議会が発表し地域の将来像は次のとおりです。

◆田野畑北部自治振興会…

わくわく・ドキドキ自然がいっぱい夢と未来のある地域／田野畑北部

◆浜岩泉学区内連絡協議会…

人と自然を大切にしている地域、浜岩泉

◆沼袋地区自治振興会…

自然がいっぱい、みんな住みたい沼袋

◆田野畑地区自治協議会…

凛として躍動し続ける地域、たのはた

◆島越自治親交会…

海とともに生きる島越

発表会に引き続いて行われた閉校式では、それぞれの自治協議会の発表者に修了証書が贈られました。また、5回のワークショップすべてに参加した30人には皆勤賞が贈られました。

今後は、各自治協議会で地域づくり計画書を作成します。

村は、その計画を土台として、村総合計画を策定します。



皆勤賞を受け取る参加者(左)

深刻なクラゲ大発生 of 被害

1カ月のサケ水揚げが31尾

エチゼンクラゲ

大発生

村の秋サケ漁が、エチゼンクラゲの大量発生で大打撃を受けています。

例年、秋サケ漁が始まる10月上旬には、毎日2000〜3000尾のサケが村漁協魚市場に水揚げされます。10月下旬ころには5000〜6000尾、11月の最漁期には数万尾が水揚げされ、魚市場は漁業者と買受け人の声で活気にあふれます。

しかし今年は、9月17日から10月17日までの1カ月間

で、村漁協の経営する定置網（2カ統）で捕れたサケは、たった31尾です。

この秋サケ漁の不振は、台風による「しけ」の影響も数回ありましたが、エチゼンクラゲの大量来襲が大きな原因となっています。

多いときは2万匹以上 クラゲ原因で網も破裂

村で、エチゼンクラゲの被害が出始めたのは、今から7年前の平成14年からですが、これまではそれほど大きな被害はありませんでした。

ところが今年、海の潮の流れによっても変わりますが、多いときには一度に2万匹以上のエチゼンクラゲが網に入ることもあります。

網の中に大量にクラゲが入り込むと、機械でも網を巻き上げることができず、網を解いてクラゲと一緒にサケも逃がしている状態です。

村漁協では、9月に一度、エチゼンクラゲが大量に網に入り込んだことが原因で、網が破れて大きな被害を受けました。

村漁協の工藤優参事は「エチゼンクラゲの被害を受けた網は自前で修理しましたが、多大な時間と人手を要しました。もし、業者に修理を委託したら1000万円くらいの修理代になっていたかもしれない」と話します。

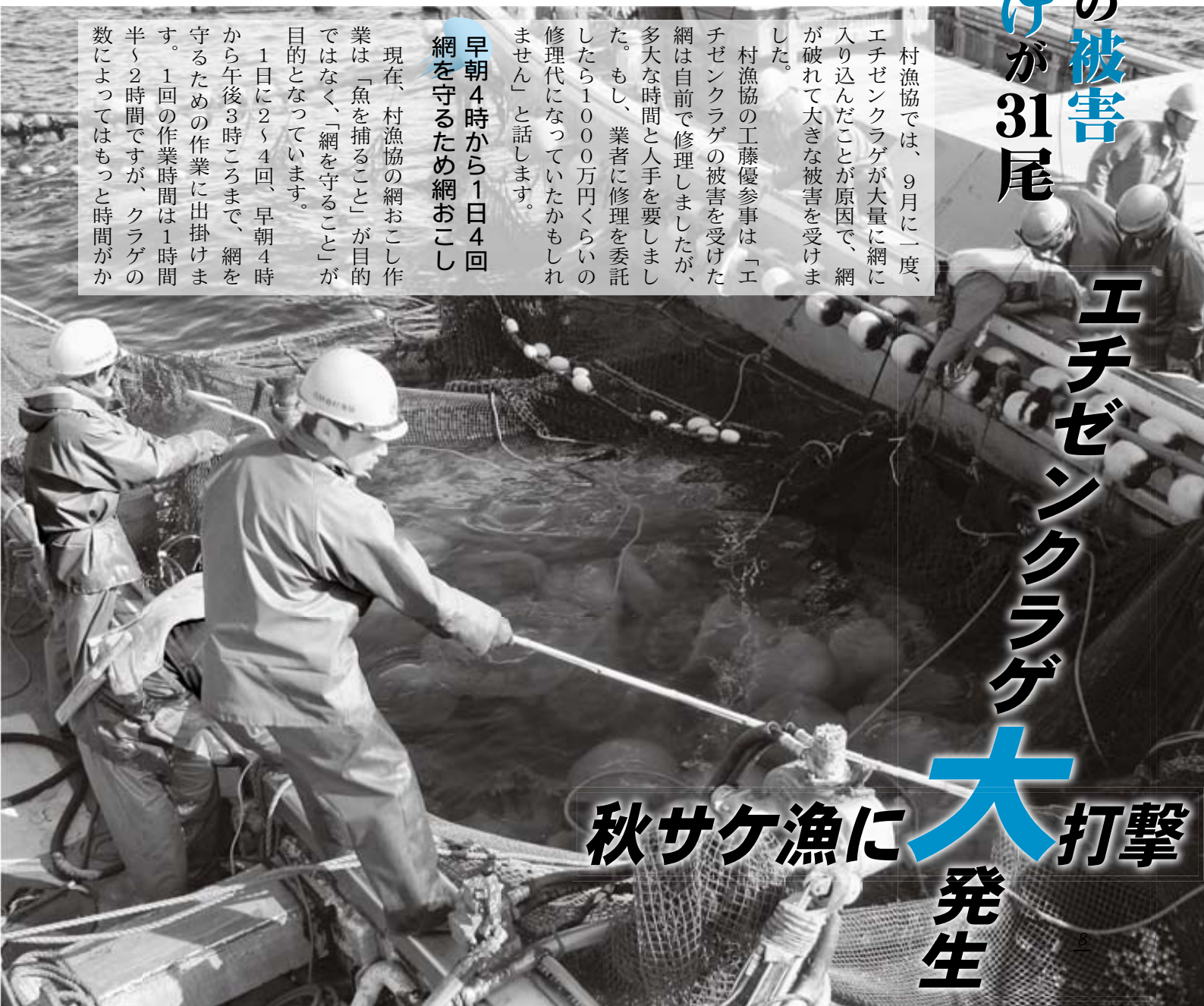
早朝4時から1日4回 網を守るため網おこし

現在、村漁協の網おこし作業は「魚を捕ること」が目的ではなく、「網を守ること」が目的となっています。

1日に2〜4回、早朝4時から午後3時ころまで、網を守るための作業に出掛けます。1回の作業時間は1時間半〜2時間ですが、クラゲの数によってはもっと時間がか



網の周りでもエチゼンクラゲが波間に漂います



秋サケ漁に大打撃発生

かることもあります。

10月22日の作業は、午後1時に島越漁港を出港。2隻の漁船で弁天崎沖にある網まで向い、作業が始まります。

網が破れるのを防ぐため、網の真ん中を切り離して機械で巻き上げます。

その切り離れたすき間からクラゲと一緒にサケなども逃げ出してしまいます。

この日3回目の作業にもかかわらず、網の中には1万匹を超えるエチゼンクラゲの姿があります。そのクラゲは船に引き上げて、小さく切り刻んで海に戻します。魚は1匹も捕れませんでした。

網おこしに出掛ければ出掛けるほど、経費ばかりがかかる状況ですが、網を守るためには、この作業を欠かすことができません。



クラゲは船に引き上げ、小さく切り刻んで海に戻します

サケ確保が難しく 鮭まつりも中止に

このように、エチゼンクラゲの大量発生が原因で、秋サケ漁はこれまでで最悪の状況になっています。

10月17日に予定されていた「第12回たのはた鮭まつり」も、エチゼンクラゲの影響でサケの確保が難しく、中止になってしまいました。

この時期は、皆さんの食卓にも並ぶことが多いサケ。今年の田野畑産サケは、いつも以上に貴重な物になるかもしれません。



少しの破れは、その場で修理 帰日も海上を確認

猛威振るった 台風18号

被害額は1億8820万円に

相次いだ大雨の被害

10月8日、勢力の強い台風18号が本村沿岸を通過し、大きな被害を及ぼしました。

県沿岸北部には暴風・波浪・大雨・洪水・高潮の警報が出されました。村で設置している机地区の雨量計では、一日に333・5ミリの降水量を記録しました。特に、午後4時から6時までの2時間に145ミリの集中豪雨で、沿岸部を中心に道路などで土砂崩れが相次ぎました。

村は今後、国の災害査定を



オーライド沢線の様子

受け、復旧の実施方法などを検討しています。今回の台風被害は、被害個所が多いため、復旧には時間がかかるものと思われれます。
できるだけ早く復旧できるように努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

■台風18号の被害状況（10月13日現在）

区分	被害内容	被害額(万円)
道路	13路線、27箇所	1億4148
河川	護岸工、土のうなど	2530
漁港	土砂除去	20
水道	導水管、送水管	47
林道	2路線、1,650㎡	95
家屋	羅賀地区2棟	30
観光	北山崎園地、遊歩道など	1650
その他	村有地のり面	300
合計		1億8820

■通行止めになっている道路

路線名	通行止めの場所
明戸北山線	北山～普代村境
北山港線	県道～北山漁港
オーライド沢線	机簡易水道施設

※北山崎遊歩道（北山崎～北山浜）も遊歩道の崩落などにより通行禁止としています



路肩が崩れた明戸北山線



北山港線は土砂が流れ込み、アスファルトもめくれた

平成21年度上半期の財政状況

村は、皆さんに納めていただいた村税や、国・県からの補助金などを財源にして、さまざまな事業を行っています。平成21年度上半期（平成21年4月1日～9月30日）の村予算の執行状況や基金、村債の現在高などについてお知らせします。詳しい内容は、総務課財政班（☎34-2111 内線14）に問い合わせてください。

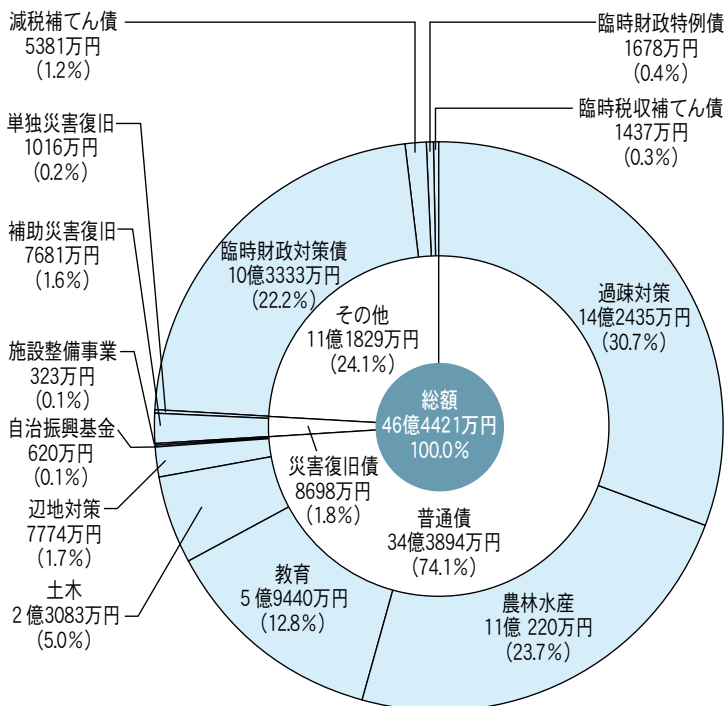
一般会計予算額は
47億739万円に

21年度上半期、9月30日現在の一般会計予算額は、47億739万円で、前年同期に比べ13億9782万円（42・20％）の増額となりました。
また、予算に対する収支の割合は、収入が16億1560万円で34・3％、支出が13億2385万円で28・1％となっています。

補正は田野畑小改築など
総額で13億9289万円

一般会計の当初予算額は33億1450万円でしたが、その後、携帯電話等エリア整備事業（4億399万円）や田野畑小学校改築事業（200

■村債現在高の状況（平成21.9.30現在）

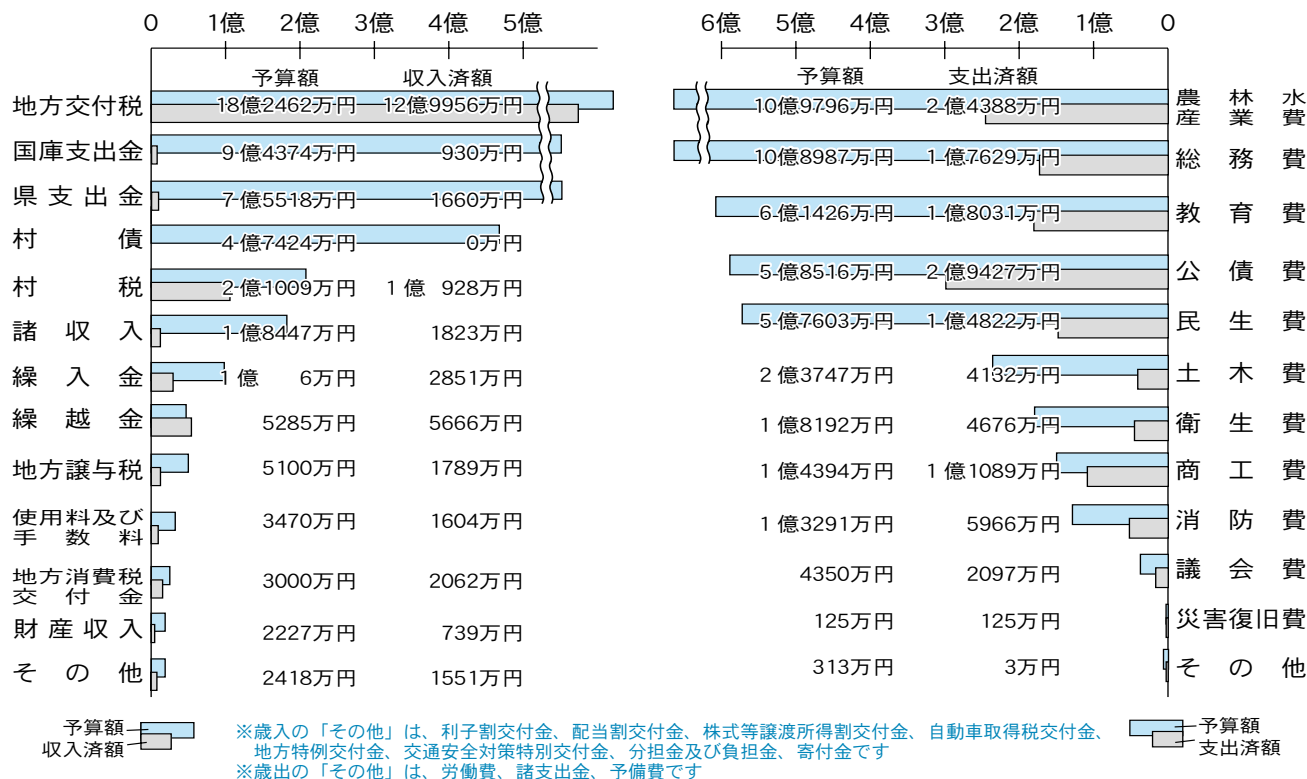


0万円）、菌床しいたけ栽培施設整備事業費補助金（2億2326万円）、漁港建設事業（1億5300万円）など、総額で13億9289万円を補正しています。



各小学校では、統合に向けてさまざまな準備が進められています

歳入 収入済額 16億1560万円 (収入率 34.3%) 一般会計 支出済額 13億2385万円 (支出率 28.1%) 歳出
 予算額 47億 739万円



■特別会計予算の状況

区 分		予 算 額	収入済額	支出済額
国民健康保険会計	事業勘定	5億6523万円	1億8795万円	2億2292万円
	直診勘定	1億5308万円	3583万円	6904万円
簡易水道会計		9139万円	2659万円	3073万円
老人保健会計		438万円	370万円	0万円
集落排水会計		5972万円	417万円	2319万円
下水道会計		3346万円	28万円	1348万円
介護保険会計	事業勘定	3億1611万円	1億2573万円	1億3069万円
	サービス勘定	69万円	56万円	4万円
後期高齢者保険会計		2762万円	690万円	510万円
合 計		12億5167万円	3億9170万円	4億9518万円

■村有財産の状況

▼土地・建物・有価証券など

種 別	増 減	合 計
行政財産	建物(㎡)	2,837㎡
	土地(㎡)	Δ5,603㎡
普通財産	建物(㎡)	4,684㎡
	土地(㎡)	26,636㎡
合 計	建物(㎡)	7,521㎡
	土地(㎡)	21,033㎡
有価証券・その他(万円)		510万円
		4億4518万円

▼基金

種 別	増 減	合 計
財政調整基金	0	9億3664万円
収入証紙購入基金	0	100万円
村民研修基金	0	2804万円
ふるさと基金	0	669万円
村債管理基金	0	2億9918万円
福祉基金	0	1億2883万円
土地開発基金	10万円	2565万円
福祉医療資金貸付基金	0	200万円
花笑みの村基金	0	1323万円
庁舎及び公共施設整備基金	0	1億 194万円
田野畑むらづくり基金	331万円	749万円
地域活性化・生活対策臨時交付金基金	Δ2851万円	1649万円



第39回村駅伝競走大会

沼袋体育会

2年連続優勝



第39回村駅伝競走大会は10月18日、浜岩泉小学校から明戸生活体験館前までの5区間19・3キロのコースで行われ、沼袋体育会チームが2年連続4回目の優勝を果たしました。沼袋体育会は、2区の吉塚純平選手が区間新記録の走りでトップに迫り、3区で先頭に立ちました。最後は田野畑体育会Aチームの追い上げを振り切ってゴールしました。



中継所まであと少し。ラストスパ〜〜ト(明戸地区)

■連続・通算出場表彰者

区分	氏名
通算20年	熊谷信一
通算10年	中居誠、川畑勝也、中村修、和山宗博
通算5年	藤島昭宏、中島和孝、菊池知之

■駅伝コース(19.3キロ)

区間	スタート地点	距離
1区	浜岩泉小	3.4キロ
2区	切牛地区	4.9キロ
3区	島越駅	3.1キロ
4区	田野畑駅	2.3キロ
5区	明戸地区	5.6キロ
ゴール	生活体験館前	—



大会2連覇を喜ぶ沼袋体育会チームの選手たち

■第39回田野畑村駅伝競走大会の記録一覧(★は区間新記録)

順位	チーム名	順位	第1区 3.4キロ	順位	第2区 4.9キロ	順位	第3区 3.1キロ	順位	第4区 2.3キロ	順位	第5区 5.6キロ
1	沼袋体育会 1時間09分31秒	4	菊池 現太 13分17秒	1	吉塚 ★純平 15分34秒	1	吉塚公太郎 11分06秒	1	吉塚 恭次 8分13秒	2	佐々木 潤 21分21秒
2	田野畑体育会A 1時間11分31秒	3	鈴木 充 13分16秒	3	菊池 知之 16分25秒	2	畠山 勝男 11分46秒	4	三浦 貴翔 9分38秒	1	小野 順市 20分26秒
3	羅賀体育会 1時間11分44秒	2	田野畑 陸 12分52秒	2	川畑 ★勝也 15分46秒	4	中村 房永 12分15秒	3	大澤 健 9分11秒	3	中村 修 21分40秒
4	島越走会 1時間12分57秒	1	田河原 誠 12分38秒	4	柳瀬 直哉 16分35秒	3	佐々木誠祐 12分05秒	2	佐々木祐介 8分35秒	5	中島 和孝 23分04秒
5	はまなすRC 1時間16分45秒	5	熊谷 広地 14分11秒	5	和山 雄仁 16分38秒	6	牧原 昌之 13分36秒	5	佐々木賢司 10分10秒	4	熊谷 知大 22分10秒
6	島越ランナース 1時間21分25秒	7	佐々木 大 14分39秒	6	鈴木 正美 17分04秒	5	工藤 真樹 13分23秒	6	松葉 大士 11分33秒	6	八角 真樹 24分46秒
7	田野畑体育会B 1時間27分09秒	8	坂本奈々美 15分00秒	8	佐々木栄春 19分42秒	8	金澤 翔 15分47秒	7	菊池 敏彦 11分44秒	7	畠山 徳夫 24分56秒
8	ワンガーズ 1時間28分46秒	6	熊谷 弘徳 14分28秒	7	藤島 昭宏 19分01秒	7	中居 誠 14分56秒	8	畠山 一敏 13分38秒	8	熊谷 信一 26分43秒
9	福寿満杯の会★3rd 1時間34分46秒	9	佐々木卓也 15分16秒	9	三浦 明治 20分35秒	9	小野寺保夫 17分18秒	9	須藤 壽弘 14分36秒	9	佐々木 升 27分01秒
特別参加	羅賀のSMAP 1時間30分28秒	—	廣内 順二 13分54秒	—	熊谷 諒 19分32秒	—	熊澤 裕樹(村外) 12分54秒	—	小渡 修子 11分38秒	—	田野畑昭宏 32分30秒
	平井賀ボトラーズ	—	中村 和洋 13分29秒	—	小野寺祥史 棄権	—	山根 雄斗 13分55秒	—	山根 司 11分14秒	—	畠山 明 24分40秒
	マーメイド切牛	—	中村 拓哉 15分20秒	—	牧原 亨 23分02秒	—	和山 宗博 13分38秒	—	澤柳 健一 10分55秒	—	千葉 松男 棄権

防犯綱引き大会を開催

村内の小学生が、綱引きを通じて交流を深め、防犯と非行防止を誓い合います。皆さんの声援をお願いします。

日時：11月15日(日)

午前8時30分

場所：アズビィ体育館

問い合わせ先：教育委員会

(☎34-2226)

アズビィ図書室に遊びにおいでよ!

アズビィ楽習センター図書室には、絵本や小説などの書籍のほか、新聞や雑誌も取りそろえています。ビデオやDVDも借りることができます。

お子さんに本を読んであげたり、家族一緒に本に親しむ時間を設けたりしながら、秋の夜長を読書で楽しんでみませんか。

◆開館時間：午前8時30分

午後5時30分

◆休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

みんなのひろば



小学生が体験学習のまとめ

村の観光や仕事についてまとめた島越小の発表の様子

ふるさと体験学習の合同学習会は10月6日、田野畑小体育館で開かれ、村内の小学5年生41人が夏休みに行われたふるさと体験学習で学んだことなどを発表しました。島越小の子どもたちは、村の仕事の様子などをまとめ、「一番大切なことは、村のすばらしさを知ること、それを伝えること、守ること」と発表しました。

体験村・たのはたの佐藤辰男さんは「学校で知識、体験活動で生きた知恵を学んでほしいです」と話していました。



牛乳や手作りお守りを渡す園児

交通安全を呼びかけ

秋の交通安全キャンペーンは9月30日、道の駅たのはた駐車場で行われ、園児や交通指導隊など44人がドライバーに交通安全を呼びかけました。

真木沢すみれ会（八重樫由美子代表）は、交通事故のない田野畑村を願い、手作りしたカメのお守りを配布していました。



沼小で本格フレンチに舌鼓

テーブルマナーと料理の説明をする原田さん

沼袋小（早川幸男校長、児童14人）の家庭教育学級は10月6日、農村環境改善センターで開かれ、児童と父母らがテーブルマナーを学びながらフランス料理に舌鼓を打ちました。一関市のレストラン「あさひや」の原田良一シェフが、村の食材や学校農園で育てた野菜などを「皆さんの心に一生残る料理を」と本格的なフルコース料理に仕上げました。佐々木拓君（6年）は「自分の家のカボチャが、おいしいスープになってビックリ」と話していました。



親子で走る秋の田野畑路

マラソンで健康づくり

第7回村健康マラソン大会は10月18日、明戸生活体験館を発着点に行われました。

同日に行われた駅伝競走大会の参加者や小中学生、親子連れなど約70人が参加。秋晴れの空の下、3kmのコースをそれぞれペースで走り、心地よい汗を流していました。

街角 インタビュー



がんばってます ⑬



ひかる
金澤 光さん
(21歳・岩泉町)

—仕事は？

あこがれていた消防士になつて3年目。10月から田野畑分署に勤務しています。

—趣味は何ですか？

映画鑑賞と野球です。地元では小学生チームに野球を教えています。

—理想の女性のタイプは？

優しく、料理が得意な人。

—今、頑張っていることは？

救急車の運転訓練をしているので、早く運転できるようにになりたいです。それと、小学生への野球指導も、チームが強くなるように頑張っています。

—最後に一言お願いします

早く村の地理を覚えて、皆さんの役に立てるように頑張りますので、よろしくお願いします。

岩手県海の子絵画展

畑山雛花さんが最優秀賞

第27回岩手県海の子絵画展

の表彰式は10月23日、盛岡市の水産会館で行われ、畑山雛花さん(羅賀小3年)が最優秀賞(岩手県信漁連代表理事会長賞)、早野明さん(同4年)が優秀賞(岩手県漁連代表理事会会長賞)を受賞しました。

この絵画展は、漁業の将来を担う小中学生に、海を愛し漁業に対する理解と認識を深めてもらうことを目的に、県内の漁業協同組合などが主催

して行っているものです。

絵画展には小学生1203作品、中学生286作品の応募がありました。畑山さんの描いた「海の中のパラダイス」は小学校の部の最優秀賞6作品に選ばれ、第32回全国海の子絵画展にも出展されます。

早野さんの作品「からむき大変」は優秀賞12作品に選ばれました。そのほか、羅賀小と島越小の7人も入選作品に選ばれました。



ひな か
畑山雛花さん (羅賀小3年)

最優秀賞(岩手県信漁連代表理事会会長賞)
「海の中のパラダイス」



あかり
早野 明さん (羅賀小4年)



優秀賞(岩手県漁連代表理事会会長賞)
「からむき大変」

■入選作品 (敬称略)

名前	学校・学年	作品名
工藤 長己	島越小2	おれの海だ
大泉 夏望	〃 2	大すき しまのこし
中村 海希	羅賀小1	にぎやかなうみでおよぐわたし
川畑 真紘	〃 1	たのしくつりをしている
坂下あゆみ	〃 2	おさかなのホテル
中村 蓮	〃 3	きれいな海とたくさんの魚
工藤 未悠	〃 4	わかめへの思い



坂本優尽くん（1歳3カ月）

父・大さん、母・郁子さん＝田野畑＝

わが家の アイドル

117

お母さんからの ひとこと

ご飯と納豆が大好き。元気な
いたずらっ子で、お兄ちゃんと
戦いごっこをしています。明る
く元気に育ってほしいですね。



畠山心歌ちゃん（1歳3カ月）

父・裕晃さん、母・朋生さん＝羅賀＝

犬のぬいぐるみが大好き。お
となしそうに見えて活発な子で
す。みんなに好かれる、明るく
思いやりのある子に育ってね。

文芸

今月の歌

こだま短歌会
10月詠草から

梅雨明けは宣言しないという夏の
飛込台を鷗が占居す
帰り行く燕か名残りおしむがに
駅の中空群れて飛び交う
子別れの時期かも知れぬ小鳥の
身を寄せ合いてさみしげに鳴く
さわやかにコスモス咲きて夏去りぬ
転校生来たような青空

九里 拓洋
工藤 香世
赤坂 美恵子
田子内 亜樹

山神を見た人びと

高橋 貞子 著

てんぐに殺され
た12人の神楽
団体や妖怪アグ
ドコロバシなど、
山神を信じて山
村に生きた岩泉
の人びとが伝え
る岩泉物語。



着物の基本 着つけと帯結び 主婦の友社 編

知っておきた
い着物の基礎か
ら、女性・男性・
子どもの着つけ
と帯結びなど着
物に関するさま
ざまな知識とテ
クニックを紹介。



新しい 本の ご案内

はまなす 掲示板

ママが簡単に作れる手縫いの ポイント45 渡邊 美奈 著

道具選びと正
しい使い方から、
基本の縫い方、
入園・入学グッ
ズの作り方まで、
今さら聞けない
手縫いのポイン
トを写真で紹介。



ナイフとフォークで食事に挑戦

※この欄に掲載してほしくない人は、
届け出のとき、戸籍係の窓口にお
申し出てください

■ご冥福をお祈りいたします
熊谷 良治（七十二歳） 七滝
鈴木 善助（八十一歳） 島越
三浦 光夫（六十二歳） 羅賀
佐々木清三郎（八十七歳） 巢合
長久保ハツ（九十二歳） 北山

（平成21年9月届け出分）敬称略
□生まれた赤ちゃん
佐々木雄紳（ゆうしん）くん
賢司・華恵＝猿山

あまたのこころ

一般会計 特別会計 決算を認定

18事業の申請があり、1197万円を助成

【商工振興】

・中小企業振興資金融資事業
信用保証協会預託金として
5250万円、融資枠を拡大

【観光推進】

・机浜体験番屋改修工事に596万円、机漁港トイレ新設に2801万円

・サップ船アドベンチャーズの利用者は前年度を1000人以上上回る3898人

【農業振興】

・いわて農業担い手支援総合対策事業 ホウレンソウの産地化を目指し、パイプハウス、自動包装機等の導入に951万円

・配合飼料高騰支援対策事業
配合飼料購入費の一部助成として137万円

【水産業振興】

・原油高騰対策事業 漁業用燃料高騰分への補助として349万円

【中学校校舎建築】

・中学校校舎改築工事 平成21年度の工事を前倒して4億8463万円、ほぼ完成
鉄筋コンクリート造、延べ床面積2918平方メートル

討論

決算特別委員会で認定すべきと委員長報告のあった平成20年度一般・各特別会計決算について反対の立場から中村勝明議員、賛成の立場から小松山久男議員が討論した。

＜反対＞ 中村勝明議員

一般会計並びに後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について4点を指摘して反対する。

①職員体制 行革推進の結果職員数がすでに目標を超過達成したが、職員体制からみると厳しい職務状況になっている。また児童館、保育所の委託業務が村の職員と社会福祉協議会の職員とで待遇面での格差が明瞭である。

②陸中たのはた 経営改善計画の売上げの目標は平成20年度7億1000万円のはずだが、実際は5億6800万円強である。累積赤字11億4407万円、債務超過額6億4957万円。外部の専門家を入れた経営検討委員会を設置し抜本的な経営改革案を講ずる必要がある。

③全国一斉学力テスト 文部省が毎年実施している全国一

村議会だより

9月 定例会

平成21年第9回村議会定例会は9月11日から17日まで開かれ、平成20年度一般会計と各特別会計の決算を審議し、いずれも認定しました。(村議会だよりは広報編集委員会・委員長熊谷隆幸議員で編集したものです)

平成20年度一般会計決算および各特別会計決算は、9月15日から16日まで決算特別委員会(委員長・熊谷隆幸議員、副委員長・工藤求議員)で審議し、最終日の17日にいずれも認定されました。

▽一般会計決算 歳出総額36億8729万円で、予算現額に対する執行率95・27％。起立多数で認定

▽国保特別会計(事業勘定) 歳出総額5億4956万円で、予算現額に対する執行率91・27％。起立全員で認定

▽国保特別会計(直診勘定) 歳出総額1億5876万円で、予算現額に対する執行率は95・0％。起立全員で認定

▽簡易水道特別会計 歳出総額7725万円で、予算現額に対する執行率95・31％。起立全員で認定

▽老人保健特別会計 歳出総額3203万円で、予算現額に対する執行率96・79％。起立全員で認定

▽集落排水特別会計 歳出総額4468万円で、予算現額に対する執行率96・87％。起立全員で認定

▽下水道特別会計 歳出総額5741万円で、予算現額に対する執行率98・94％。起立全員で認定

▽介護保険特別会計(事業勘定) 歳出総額2億8877万円で、予算現額に対する執行率96・18％。起立全員で認定

▽介護保険特別会計(サービス勘定) 歳出総額12万円で、予算現額に対する執行率31・24％。起立全員で認定

▽後期高齢者医療特別会計 歳出総額2625万円で、予算現額に対する執行率98・94％。起立多数で認定

平成20年度決算にみる 主な事業

【住民自治】

・住民自治活動確立支援事業
費助成金 自治会などから

一般質問

政権交代となり 村政への影響は



中村勝明議員

願っている。

「くるもん号」

日中の勤務形態は

〈質問〉民主党を中心に政権交代となったが、これからの村政をどう展望するか。具体的には尾肝要道路、さらに後期高齢者医療制度についてどのように認識するのか。

〈村長〉政権交代による尾肝要道路への影響だが、具体的な施策が出ていない状況で不明である。しかしマスコミ報道によると補正予算等から公共投資分を一部凍結あるいは廃止という情報もあり、心配しているが、国の動向をみながら対応していきたい。

後期高齢者医療制度については新政権では廃止を打ち出している。どのような制度になるか不透明だが、廃止する場合には高齢者や医療現場に大きな混乱が生じないように、高齢者の負担軽減に努め、また国の財源確保を図り、市町村の国保会計が負担増にならないように努めてほしいと

〈質問〉小学校統合を来年に控え、10月から「くるもん号」、高校生通学バス、観光乗合いタクシーの試験運行を始めるが、詳細について伺いたい。

特に、運転手の日中の勤務形態がどうなるのか。予算議会では運転手の基本給については昨年対比で変わりないという答弁だったが、勤務形態との関係でどうなるのか。

〈村長〉来年の小学校統合を機に児童生徒の通学対策を中心とした朝夕のバス運行に併せて、利用者の少ない日中の時間帯については村内のタクシー業者の協力を得ながら予約運行交通、いわゆるデマンド交通を組み合わせた交通体系の構築を図る考えで、各地区に向いて説明し概ね理解

を得たものと認識しており、今後の推移を見たい。

岩泉高校に通学する一部の生徒が利用している、いわゆる協働バスについては、保護者と運行事業者との間で協議が行われ、スムーズに運行しているが、当面推移を見守っていききたい。観光乗合いタクシーについては委託先として村内のタクシー事業者になるものと思っている。

「くるもん号」の試験運行期間における運転手の日中の勤務形態だが、これは年度当初にそうした条件等を提示して契約しているもので、事業主と雇用される運転手との間で適正に行われるものと考えている。

基本給については委託料の積算の際に昨年と変わっていないということ、支払いや雇用形態については事業者の問題である。

岩泉高田野畑校の存続

〈質問〉60周年を迎えた岩泉高田野畑校について平成22年度生徒募集停止案が県教委から示されたが、存続についてどう考えているか。決定する委員会の日程はどうか。

〈村長〉県教委は、県立高校新整備計画の分校の取扱い規定を2年間達成できなかったということで、平成22年度募集停止の方針を固めたわけだが、経済不況のなか高校進学を断念する生徒がいてはならないと思い、村議会やPTA関係者と連携して、当分の間存続してほしい旨、これまで県教委等に要望してきた。

また8月20日の市町村要望の場においても知事に対して緊急要望した。なお、進学生徒がいなかったり、極端に少なかったりすると教育活動の維持が難しいことも明らかに、それらの状況をみながら適切に判断し、要望活動を続けていきたい。

〈教育長〉県教委の委員会の日程については定かでないが、事務局の情報では10月中旬下旬だと聞いている。

齊学力テストは抽出調査で十分である。

④後期高齢者医療制度 近年まれにみる評判の悪い法律で高齢者は心の底から怒っている。抜本的な見直しを期待したい。

〈賛成〉小松山久男議員

平成20年度の日本の経済は、雇用の悪化、自動車産業や製造業の縮小等厳しい年であったが、村においては新たな企業を誘致するため介護職員養成講習や刈払い機講習会等、将来に先駆けての雇用対策を行っている。地震発生による風評被害のなかで「体験村たのはた」を中心としたサツパ船など利用者が増加している。道路については下閉伊北区域農用地整備事業の袋森トンネルと萩牛大橋の整備を図り、三陸北縦貫道尾肝要道路の路線測量と地質調査を実施し、事業が順調に推移している。10月には厚生労働大臣杯第12回日本マレットゴルフ大会が270名の参加を得て開催されるなど、100年に一度といわれる不況のなかで健闘したことを認め賛成討論とする。

人口と世帯

10月1日現在()は前月比
人口 4,048人(+1)
男 1,984人(-2)
女 2,064人(+3)
世帯1,440世帯(±0)

火災

(9月19日～10月20日)
火災の【今月】 0件
発生件数【今年】 1件
無火災の連続
記録(10月20日現在) 203日

児童虐待はすぐに通報を

【生活福祉課】11月は「守ろうよ未来を見つめる 小さなひとみ」をスローガンに、児童虐待防止推進月間を展開します。少子化が進むなか、子どもが犠牲になる悲惨な事件報道が多くなっています。

虐待は、子どもも大人(親)も援助を求めているサイン。「おかしい」、「気になる」、「心配だ」と感じたら、すぐに相談窓口に通報してください。通報者の秘密は堅く守られます。

地域の将来を担う子どもたちの健やかな成長を、皆さんで見守りましょう。

◆連絡先…生活福祉課(☎34-2111 内線22)、子育て支援センター(☎37-3577)、保健医療センター(☎33-3102)、宮古児童相談所(☎0193-62-4059)

その他のお知らせ

HIV・肝炎検査ができます

宮古保健所では毎月1回、HIV抗体検査と肝炎検査を行っています。検査日に合わせ骨髄バンクの登録も行っています。

◆実施日…11月24日(火)

◆受付時間…

HIV・肝炎 午前9時～10時
骨髄バンク 午前10時～11時

◆場所…宮古保健所(宮古市五月町1-20)

◆その他…前日までに予約してください。エイズに関する検査や相談は匿名で受けることができます

◆申し込み・問い合わせ先…宮古保健所(☎0193-64-2218)

岩手県に就職しませんか

(財)ふるさとといわて定住財団では、県内就職を希望する人を対象に、就職面接会を開催します。

◆日時…11月19日(木)

午後1時～5時

◆場所…岩手産業文化センターアピオ(滝沢村滝沢字砂込389-20)

◆対象…平成22年3月卒業予定の大学院、大学、短大、高専、専門・専修学生、既卒者および一般求職者

◆内容…参加企業との個別面接やハローワークによる就職相談など

◆問い合わせ先…(財)ふるさとといわて定住財団(☎019-653-8976)

陸上自衛隊で生徒を募集

◆種目…高等工科学校生徒

◆受験資格…15歳以上17未満の男子

◆受付期間…11月1日(日)～平成22年1月8日(金)

◆試験日…平成22年1月23日

◆試験会場…山田町

◆問い合わせ先…自衛隊宮古地域事務所(☎0193-63-3881)

歯や口の健康相談を実施

◆日時…11月6日(金)

午前10時～午後8時

◆電話番号…019-651-7341

◆相談料…無料

◆問い合わせ先…岩手県保険医協会(☎019-651-7341)

年末調整の説明会を開催

宮古税務署では年末調整説明会を開催します。年末調整の仕方や法定調書・給与支払報告書の提出方法などを説明します。

◆日時…11月19日(木)

①午前10時～正午

②午後2時～4時

◆場所…宮古市民文化会館(宮古市磯鶏沖2-22)

◆問い合わせ先…宮古税務署(☎0193-62-1921)

11月の無料法律相談

◆期日…11月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)

◆時間…午前10時～午後3時

◆場所…宮古市役所

◆申し込み…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

あなたの情報が決め手に!! 有力情報に懸賞金600万円

警察署では14年前の地下鉄サリン事件に関係し依然として逃走中の平田信、高橋克也、菊地直子をオウム真理教特別手配被疑者として、追跡捜査を行っています。

3人は髪型や名前を変え、マンション、アパート、貸家などに潜伏していると思われる。小さな情報でもかまいませんので、110番、岩泉警察署(☎0194-31-0110)までご連絡ください。

平田 信(昭和40年生まれ、183㌢くらい)



現在のイメージ

高橋克也(昭和33年生まれ、173㌢くらい)

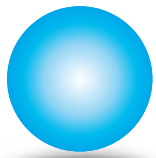


現在のイメージ

菊地直子(昭和46年生まれ、159㌢くらい)



現在のイメージ



お知らせ

このコーナーは、村民の皆さんに開放しますので、掲載を希望する方は毎月15日までに原稿を政策推進課まで届けてください。チラシなど紙の節約にご協力をお願いします。

村からのお知らせ



火災予防を心掛けましょう

【消防田野畑分署】11月9日から15日まで「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっこ」をスローガンに、全国一斉に秋季火災予防運動を展開します。

火はわたしたちの生活に欠かせないものですが、不注意や使い方を誤ると火災になることがあります。日ごろから火災予防を心掛けましょう。

◆火災予防3つの習慣…

- ①寝たばこは絶対にやめる
- ②ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

◆火災予防4つの対策…

- ①逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具や衣服からの火災を防ぐため防災製品を使用する
- ③火災が小さいうちに消すため 소화器などを設置する
- ④高齢者や体の不自由な人を守るため隣近所の協力体制をつくる

◆問い合わせ先…消防田野畑分署 (☎34-2100)



広報たのはた縮刷版を販売

【政策推進課】

- ◆金額…1冊5,000円(税込み)
- ◆販売場所…役場政策推進課
- ◆内容…広報たのはた203号(昭和59年11月号)から300号(平成5年5月号)までの広報を1冊に縮小した印刷したもの。約900ページ
- ◆問い合わせ先…政策推進課 (☎34-2111 内線64)



11月9日は「119番の日」

【消防田野畑分署】11月9日は「119番の日」です。119番通報の際は、「火事ですか? 救急ですか?」と問い掛け方式で聞かれます。また、次のような情報を質問されますので、落ち着いて答えてください。

◆火災の場合…

- 住所(近くの目標物など)
- 何が燃えているのか?
- 逃げ遅れはないか?
- 通報者の名前、電話番号

◆救急の場合…

- 住所(近くの目標物など)
- 誰がどうしたのか?
- 通報者の名前、電話番号

◆事故の場合…

- 住所(近くの目標物など)
- どういう事故か?
- けが人や閉じ込められている人はいるか?

●通報者の名前、電話番号

◆問い合わせ先…消防田野畑分署 (☎34-2100)



前立腺がん検診を実施します

【保健医療センター】50歳以上の男性を対象に、前立腺がん検診を行います。尿に心配のある人もない人も、病気の予防と早期発見を心掛けましょう。

◆日時…11月16日(月)～17日(火) 午前10時～11時

◆場所…健診センター

◆受診料…600円

◆対象者…50歳以上の男性

◆問い合わせ先…保健医療センター (☎33-3102)



後期高齢者健診を実施します

【保健医療センター】後期高齢者健診を受診しましょう。

◆日時…11月9日(月)～13日(金) 午前8時30分～10時

◆場所…健診センター

◆受診料…400円

◆対象者…75歳以上の人、後期高齢者被保険者証を持っている人

◆問い合わせ先…保健医療センター (☎33-3102)



男女共同参画計画に意見募集

【政策推進課】村は、男女共同参画社会の実現を総合かつ計画的に推進するため、「たのはた男女共同参画プラン」の策定を進めています。このたび、計画の素案がまとまりましたので、この案に対する皆さんのご意見を募集します。

◆応募資格…村内居住の人および村内の事業所に勤務する人

◆募集期間…11月2日(月)～30日(月)当日消印有効

◆閲覧場所…役場政策推進課、アズビィ楽習センター、村診療所(村ホームページでも閲覧できます)

◆意見の提出方法…任意様式または村ホームページからダウンロードした様式に意見、住所、氏名、連絡先(電話番号など)を記載の上、持参、郵送、ファックス、電子メールのいずれかで提出してください

◆提出・問い合わせ先…政策推進課(☎028-8407 田野畑村田野畑143-1、☎34-2111 内線64、FAX34-2632、電子メールinquiry@vill.tanohata.iwate.jp)



10月25日早朝、田野畑小にシカ出没

広報クイズ

問題の答えを、はがきに書いて、役場政策推進課(11月20日まで)にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 9月27日に行われた村総合防災訓練。参加した皆さんが確認したのは何と何？

- A) 行動と備え
B) 安全と安心

Q2 本年度、新たに整備する携帯電話基地局。猿山や千丈地区など全部で何カ所？

- A) 3カ所
B) 5カ所

Q3 第39回村駅伝競走大会で沼袋体育会チームは何年連続何回目の優勝？

- A) 2年連続4回目
B) 4年連続8回目

■前号の正解

Q1→B、Q2→B、Q3→B

■当選者(敬称略)

早野綾乃(羅賀)、福田康信(島越)、小原里子(金ケ崎町)、佐々木正吉(青森県) 熊谷麻凜(東京都)

編集こぼれ話

今月も、皆さんのご協力でご協力を発行することができました。消防団やエチゼンクラゲの記事など、急なお願ひにもかかわらず、皆さんが早く取材に応じてくださいました。本当に感謝感謝です。あらためて、広報は皆さんと一緒に作るものだと感じました。エチゼンクラゲの取材では、村漁協の漁船にらせていただき、ものすごい数のクラゲの姿。毎日繰り返される作業を目の当たりにして、自然の厳しさを感じた気がします。サケ漁は今年が最盛期。一日も早く、市場が大漁で活気づくことを願っています。

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況 766万1,149円 (10月20日現在)

181件(村内51件、県内64件、県外66件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。政策推進課 ☎34-2111 内線64)までご連絡ください。

役立ちカレンダー 期間: 10月31日(土)~12月4日(金)

月日	曜	行事	場所	時間	問い合わせ先 【情報の公開】
10月31日	土	村民文化展 ※11月3日まで	アズビィ楽習センター	9:00~18:00	教育委員会【公開】
		わくわく映画会	アズビィホール	14:00~15:30	教育委員会【公開】
11月1日	日	わくわく映画会	アズビィホール	14:00~15:30	教育委員会【公開】
2日	月	村県民税3期・国保税5期納期限			税務会計課(内線31・33)
		介護保険料5期納期限			生活福祉課(内線27)
7日	土	第12回岩泉・田野畑地域安全大会	アズビィホール	13:30~15:30	総務課(内線12)【公開】
9日	月	後期高齢者健診 ※13日まで	健診センター	8:30~10:00	保健医療センター
15日	日	防犯綱引き大会	アズビィ体育館	8:30~13:00	教育委員会【公開】
16日	月	前立腺がん検診 ※17日まで	健診センター	10:00~11:00	保健医療センター
24日	火	乳児健診	健診センター	13:00~15:30	保健医療センター
30日	月	国保税6期納期限			税務会計課(内線33)
		介護保険料6期納期限			生活福祉課(内線27)
12月4日	金	行政相談	役場談話室	10:00~15:00	総務課(内線12)

役場 ☎34-2111 / 教育委員会 ☎34-2226 / 診療所 ☎33-3101 / 保健医療センター ☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー 期間: 11月5日(木)~27日(金)

◆はまぎくコース(羅賀・机・北山方面)

月日	曜	場所	時間
11月6日	金	平井賀郵便局付近	12:15~12:45
		羅賀小学校	13:30~13:50
11日	水	机保育所	11:10~11:30
		北山地区総合センター	12:20~12:50
20日	金	平井賀郵便局付近	12:15~12:45
		羅賀小学校	13:30~13:50

◆たんぼぼコース(島越・浜岩泉方面)

月日	曜	場所	時間
11月5日	木	島越駅	9:30~10:00
		島越小学校	10:40~11:00
11日	水	島越児童館	10:05~10:20
13日	金	佐藤進氏宅付近	12:45~13:15
		浜岩泉小学校	13:55~14:10
19日	木	島越駅	9:30~10:00
		島越小学校	10:40~11:00
27日	金	佐藤進氏宅付近	12:45~13:15
		浜岩泉小学校	13:55~14:10

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方面)

月日	曜	場所	時間
11月12日	木	沼袋保育所	11:10~11:30
		甲地公民館付近	12:20~12:50
		沼袋小学校	13:35~13:55
27日	金	沼袋保育所	11:10~11:30



●村からのお知らせ●

粗大ごみを収集します

【生活福祉課】 下記地区を対象に粗大ごみの収集を行います。申し込みのあった家庭を巡回しますので、希望する人は11月27日(金)までに電話で申し込んでください。なお、申し込みをした物以外は収集しませんので注意してください。

◆収集日…12月5日(土)

◆対象地区…田野畑、西和野、和野、菅窪、七滝、板橋、沼袋、甲地、田代、巢合、尾肝要、萩牛、千丈、浜岩泉、大芦、猿山

◆収集する物…自転車、チャイルドシートなど、指定のごみ袋に入らない大きさの物が対象

◆申し込み方法…氏名(世帯主)と地区名、電話番号、粗大ごみの種類と数量を申し出てください。なお、処理量を超えた場合は、早めに締め切る場合があります

◆申し込み・問い合わせ先…生活福祉課(☎34-2111 内線23)

「地デジ」普代田野畑局 10月30日開局しました

地デジ対応のテレビやチューナーを持っている人は、ぜひお試しください。

◆問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線63)、またはデジサポ岩手(☎0570-07-0101)

地上アナログ放送は
平成23年7月24日
に終了します

村堆肥処理施設の利用料金を改正しました

【産業振興課】 村堆肥処理施設の利用料金を下記のとおり改正しました。

区 分			利用料金
家畜排せつ物の収集運搬料(バラ1台当たり)			1,260円
堆肥の運搬料(バラ1台当たり)			600円～3,500円
堆肥の運搬料(袋詰め堆肥)			2,000円以内
家畜排せつ物の処理料・鶏ふん以外 (1立方メートル当たり)	水分量80%以上		900円
	水分量71%～79%		300円
	水分量70%以下		0円
家畜排せつ物の処理料・鶏ふん (1立方メートル当たり)			4,700円
生産物	袋詰め	40㌔当たり	120円～370円
	袋詰め	500㌔当たり	2,100円～3,150円
	堆肥バラ	1立方メートル当たり	3,000円～3,150円

◆問い合わせ先…産業振興課(☎34-2111 内線44)
村産業開発公社(☎34-2080)

空気が乾燥する季節です。
火の元には十分気を付けましょう!

暮らしとお金の相談会開催

【生活福祉課】 多重債務や悪徳商法、債務整理後の生活資金などの相談会を開催します。

◆日時…11月17日(火)

午後1時～3時

◆場所…岩泉町民会館

◆申込期限…11月16日(月) 正午

◆申し込み・問い合わせ先…岩泉町戸籍住民室(☎22-2111)

鳥インフルエンザを防ごう

【産業振興課】 家庭で飼われている鶏などは、渡り鳥から鳥インフルエンザに感染する可能性があります。

渡り鳥が飛来する季節になりましたので、鶏舎への野鳥の進入防止や、鶏舎とその周辺の消毒など、予防対策を必ず行ってください。

万が一、異常がみられた場合は、最寄りの獣医師や家畜保健衛生所に連絡してください。

◆問い合わせ先…産業振興課(☎34-2111 内線44)

交通事故件数(10月31日現在)

【総務課】 村内の交通事故件数をお知らせします。

区分	人身事故				物損事故			
	(件)		死者数(人)		傷者数(人)		(件)	
年別	10月	累計	10月	累計	10月	累計	10月	累計
平成21年	1	3	0	0	1	8	1	22
平成20年	1	4	0	0	1	4	2	19
増減数	0	-1	0	0	0	4	-1	3

学校用務員を募集します

【教育委員会】 教育委員会は、臨時の学校用務員を募集します。

- ◆募集人数…1人
- ◆勤務場所…沼袋小学校
- ◆応募要件…学校行事や給食の準備など、児童と一緒に活動できる人
- ◆勤務時間…月～金曜日の1日5時間。ただし学校行事により土日祝日に勤務の場合があります
- ◆任用期間…12月1日～平成22年3月31日
- ◆給与…1時間715円
- ◆応募期限…11月24日(火)
- ◆応募方法…履歴書(写真付き)と健康診断書を提出してください。後日、応募者に面接の時間と場所をお知らせします
- ◆応募・問い合わせ先…教育委員会(〒028-8407 田野畑村和野278-1 ☎34-2226)

新型インフルエンザの感染拡大に伴って、宮古市休日急患診療所(宮古市向町4-12 ☎0193-64-0113)の診療時間などを下記のとおりにします。

- ◆診療時間…
月～金曜日：午後7時～9時
土曜日：午後6時～9時
日・祝日：午前9時～午後9時
(月～土はインフルエンザ症状の人のみ受診可能。受付はいずれも午後8時30分まで)
- ◆その他…平日の日中や土曜日の午前中は、なるべく村診療所やかかりつけの医療機関を受診するようにしてください

● その他のお知らせ ●

福祉の担い手研修を開催

村雇用創造推進協議会では、介護施設などで就労する人材の育成研修会を開催します。

- ◆日時…11月26日(木)
午後3時～5時
- ◆場所…アズビィホール
- ◆内容…講演(講師：照井仁さん)、意見交換
- ◆問い合わせ先…村雇用創造推進協議会(☎34-2116)

宿泊体験受入の研修会開催

NPO法人体験村・たのはたネットワークでは、子ども長期宿泊体験受け入れのための研修会を開催します。

- ◆日時…12月1日(火)
午前10時～午後4時
- ◆場所…アズビィ学習センター
- ◆参加料…無料(昼食は出ません。各自で準備してください)
- ◆申込期限…11月30日(月)
- ◆講師…体験教育企画 藤澤安良さん
- ◆内容…
午前の部 講演
農山漁村がもたらす教育効果など
午後の部 ワークショップ
県内小学校アンケート、受け入れ地域からの検証など
- ◆申し込み・問い合わせ先…NPO法人体験村・たのはたネットワーク(☎37-1211)

歳末たすけあい演芸会を開催

村社会福祉協議会では、第40回田野畑村歳末たすけあい演芸会を開催します。内容はボランティアの出演者による踊りや歌などを予定していますので、多数の皆さんのご来場をお待ちしています。

- ◆日時…12月6日(日)
午前10時～午後3時
- ◆場所…アズビィホール
- ◆入場料…大人500円、子ども(小学生以下)200円
- ◆その他…前売り券(大人450円、子ども150円)は、村社会福祉協議会などで販売しています
- ◆問い合わせ先…村社会福祉協議会(☎33-3025)

青空市場の出店者を募集

村市場運営協議会では、第47回田野畑村青空市場の出店者を募集しています。

- ◆出店資格…村内に居住する人、村内事業者(農林漁業者含む)
- ◆出店料…1コマ(1テーブル)2,000円、以後1テーブルごとに1,000円追加
- ◆申込期限…11月27日(金)
- ◆開催日時…12月13日(日)
午前10時～午後2時
- ◆開催場所…アズビィ体育館
- ◆申し込み方法…販売予定品目と代表者名を、電話かファクシミリで申し込んでください
- ◆申し込み・問い合わせ先…村市場運営協議会事務局(村商工会内 ☎34-2304、FAX34-2090)

役立ちカレンダー

期間：11月16日(月)～12月6日(日)

月 日	曜	行 事	場 所	時 間	問い合わせ先
11月16日	月	前立腺がん検診(17日まで)	健診センター	10:00～11:00	保健医療センター
18日	水	はつらつ交流会	ホテル羅賀荘	10:00～14:00	保健医療センター
24日	火	乳児健診	健診センター	13:00～15:30	保健医療センター
30日	月	国保税6期納期限			税務会計課(内線33)
		介護保険料6期納期限			生活福祉課(内線27)
12月4日	金	行政相談	役場談話室	10:00～15:00	総務課(内線12)
		人権相談	役場第1会議室	10:00～15:00	生活福祉課(内線26)
6日	日	第40回歳末たすけあい演芸会	アズビィホール	10:00～15:00	村社会福祉協議会 (☎33-3025)

役場☎34-2111、教育委員会☎34-2226、診療所☎33-3101、保健医療センター☎33-3102